

# 笑心の郷 だより

令和3年8月号

〒707-0421  
美作市川上30-1  
多機能型介護ホームえーる  
TEL78-0555  
多機能型介護ホームはーと  
TEL78-0558  
デイサービスセンターどりーむ  
TEL78-0557

基本理念：あなたの笑顔と夢を わたしの笑顔と夢で 心を込めて応援します

## どりーむ

七月六日、すっかりしないお天気でしたが一日早い「七夕会」を行いました。前もって利用者の皆さんに願い事を書いて頂いていた短冊には「長生きできますように」「楽しく過ごせますように」等、中には「職員の皆さんが健康で過ごせますように」と心温まる短冊もありました。天候が悪いけど織姫と彦星が会えるといいねとおしゃべりも弾み、楽しく短冊の飾り付けをしました。その後、エプロン、三角巾を付けて、昼食で頂くそうめんの具材の飾り作りをしました。ハムや薄焼き卵、皆さんで植えたキュウリ、トマトをハート型や星形を使って思い思いの型抜きをして、そうめんを華やかに飾って頂いて、美味しそうに食べられていました。午後からは夏にちなんだレクリエーションで「スイカ割り」をしました。手作りのユニークな目隠しをして、中にはマスクで隠す方も。「割れたら3時のおやつになります」と伝えてスタートしました。床を叩く人もあれば、かする人、当たるも音だけの人、「割れないと食べれないよ。頑張る。」と応援の声もありました。割れた時には「ヤッター」と大きな拍手。「今年初の物じゃー」という声も聞こえました。また、恒例のおやつ作りは「キラキラ3色ゼリー」です。カルピスの白、グリーンジュースの緑、紫蘇ジュースの赤。利用者の皆さんと一緒に分量を量ったり混ぜたりして頂き、固まってからそれぞれカップにゼリーを入れて見た目もキレイで涼しそうなゼリーに仕上がりました。「わぁキレイ」「美しいわぁ」と好評でした。こちら恒例となりました「どりーむカフェ」です。飲み物にも工夫をして楽しんで頂きながら水分摂取を心掛けています。また、職員によるハンドベル演奏も意気があってきており、和やかな一時を過ごされていました。



## はーと

七月二十一・二十九日にははーとでは少し遅い七夕会を行いました。まずは七夕にちなんだ歌をうたって頂き、良い雰囲気になった所でゲーム開始です。題として「おもしろい当てるゲーム」です。織姫や彦星主役の当てるゲームですが、おもしろいと題が付くくらいですからお邪魔虫の職員のものもあり、なんと点数はマイナス五十点から二百点まで。的の顔写真を見ればマジックでお化粧してあり、ゲームの説明時から利用者の皆さん大笑い。さあゲーム開始です。お手玉を一投投げる度に「あー、おいしい」「思う所へいかんわぁ」等最高得点の二百点に入った時は「おー」と歓声が上がります。がそれ以上の大歓声はマイナス五十点に入った時。職員も投げた人も「あっちゃー」と一番の盛り上がりでした。ゲームの後はフルーツを使ったフルーツポンチでおやつタイムです。冷たく喉ごしの良いおやつにあちこちから「美味しいなあ」との声が聞かれました。一息ついた後は職員によるペープサート(紙人形芝居)です。職員手作りの人形やセットで七夕のお話を見て頂きました。場がシーンとする程真剣に見て下さる姿に職員も力が入りました。七夕会終了後はミニカラオケ大会に早替り。十八番の曲がかかれば誰もが主役。こうして大盛り上がりの内に行事を終了することが出来ました。



えーるでは、七月十五日に七夕会を開催しました。七夕の由来をわかりやすく説明すると、利用者の皆さんは関心を持たれ「そういう事だったんじゃなあ」と耳を傾けられていました。お次は七夕OXクイズです。「彦星の仕事は次のうち、どれでしょう」「七夕の行事食は何でしょう」など、色々問題を出し、皆さんゆっくり考えながらOXの札を挙げられ、時には「だと思っていたのにXを挙げてしまい」「ありゃ、間違えたがよお」と恥ずかしそうに照れ笑いをされたりと盛り上がりました。ひと休みに手作りようかんやジュース。七夕らしく星型のチョコをトッピング。利用者の皆さんはとも喜ばれ「美味しいわぁ」と完食されていました。ひと休みしたところで、お次は星釣りゲーム。床に星型の厚紙を置き、磁石でくっつけて釣るゲームです。皆さん慎重に釣り上げ、中には大きい星もあり苦戦される場面もありました笑。わいわいと楽しく笑顔の中、七夕会を終了することが出来ました。

## えーる

## 今月のお食事

今回の献立は、鶏肉の唐揚げ、豆腐の田楽、青菜とチーズの和え物、フルーツです。唐揚げは好評献立のひとつです。タンパク質は体力を保つのに役立ち、皆さんが「夏負け」しないでゆっくりと生活を楽しんでいただく様に、調理に工夫を心掛けています。

